

2010 年度 3D 教育研究会 『公開授業見学会』 レポート

公開授業見学会



京華中学高等学校は創立以来、精神のバックボーンとして「Never Die(ネバーダイ)」を校訓に掲げ、目的・目標に向かってやりぬく意志と行動力、又自分自身と闘い、克服する精神力を身につけさせる教育を行っている。



京華中学高等学校 (私立・全日制・男子)

住 所 〒 112-8612 東京都文京区白山 5-6-6

電話番号 03-3946-4451

HP Address <http://www.keika.ed.jp/>

京華中学高等学校

父兄の授業参観も兼ねた形で、中学 1 年～ 3 年を対象に以下の内容でのグループ・コミュニケーション公開授業が行なわれました。

当日は、父兄の授業参観も兼ねた形で、中学 1 年～ 3 年を対象に以下の内容でのグループ・コミュニケーション公開授業が行なわれた。

1 年『私の親離れ度』

- 「親離れチェックシート」への記入を通じて、親離れできていない自分に気づかせる。
- グループでの話し合いを通して、生活改善の意識づけを行う。

2 年『中学校生活をより楽しくするために』

- ストレスを感じたとき、自ら意識してリラックスすることにより、ストレスと上手につき合えるということに気づかせる。
- グループでの話し合いを通して、問題を自らの力で克服しようとする意欲を高めさせる。

3 年『もしあなたが親だったら』

- 自分が親になったら子供をどうしつけるかを考える体験を通して、子供と親の考え方のズレに気づかせる。
- グループでの話し合いを通して、考え方の違いに気づくとともに、自分の育てられ方について客観的に考える体験をさせる。

各学年とも、同内容の授業であっても授業の進め方、作り方、又クラスの雰囲気も各担任によって様々だという印象を受けた。

授業終盤、生徒には「ふりかえりシート」を記入させ、それぞれが個々の意見をまとめていたようである。



公開授業の後に参加された皆様が集まっての意見交換会が行われました。

※以下、その時の意見を抜粋したものです。

・クラスによってかなり温度差があるなと感じました。生徒の方は中2、中3になると選抜クラスというのが作られているのでそのクラスの生徒達は落ち着いているように感じますが、それ以外はちょっと厳しいなという部分が見られました。教員の方もアプローチの仕方など、かなり差があるなと感じました。教員の方にもアプローチの仕方など、かなり差があるなと感じました。

・2年生のクラスでの板書など各クラス良かったのですが、特にA組は意見交換やプレゼンテーションなど、狙いをハッキリと書かれていて、どういうことをやって進めるのかというのが生徒も解り易いだろうと思いました。おそらく2年生が一番早くに話し合いを進めていて、自分の振り返りを素早く終え、コミュニケーションを取る時間をたくさん取っていたので、うまく進行出来ていたのではないかと思います。中には最終的に、少人数のグループを組まずに終えていたクラスもありましたが、その辺りは何か段取りがあったのか気になりました。

・グループについてはテーマにもよりますが、人数が多いとどうしても話す機会が減ってくるので、4～5人くらいが妥当かなと思います。

・項目(論題)にもよりますが振り返りは出来るだけ時間内にやった方が良い。

・授業自体は楽しんでいましたが、何の為にこれらの項目をやっているのかというのがあまり生徒達に伝わっていないようにも感じました。

・中学2年は全クラスとも工夫されていたと思います。黒板に掲示物やプロジェクターを使っていて驚きました。

・全クラス見て回ったんですが、全く参加したくないという生徒が一人もいなかった。しかし、差は激しかったです。その差はやはり先生方の力量なんだろうなと感じます。

・やはりベテランの先生方は自己開示をしながら生徒達を引きつける事が出来るので感心しました。

・どこの学校でもそうですが、教室によっては掲示物の乱れやゴミなどが気になりました。



実際に授業を見学された参加された方の様々な意見や感想が同校の先生方に寄せられた。また、同校の先生より逆に参加された方への質問などもあり学校間での貴重な情報交換会となった。

出来る・大丈夫・大成功

3D 教育研究会

2010. 6.19 3D 教育研究会 公開授業見学会 in 京華中学高等学校

株式会社 K A 教育

〒173-0012

東京都板橋区大和町 12-12

03-6784-7675